学校番号	1004

令和８年度　英語科

教科	英語	科目	リスニング・発音演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	Active Listening「大学入学共通テスト対応リスニング」　（第一学習社）						
副教材等	Try 30　共通テスト英語　リスニングオリジナル問題集　（桐原書店） Best Collection 共通テスト対策問題集　英語リスニング（エスト出版） Listening Reading エル・アール３（いいずな書店） Scramble　英文法・語法 4th Edition（旺文社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

１共通テスト形式問題を解く。
２ワークシート（ディクテーション・コンプリヘンション・補充問題）で解き直す。
３音読（ペアワーク・オーバーラッピング・シャドーイング等）
４家庭学習＜復習＞（音読＋繰り返し聞く＋会話表現の暗唱）
５スタディーサプリ（リスニング問題に取り組む）
６資格試験（英検・TOEIC 等）に挑戦する。

2　学習の到達目標

共通テスト形式（第一～六問）に慣れる。
多くの生徒が苦手とする、英語の発声とリスニング力を養成する。
自ら発声できないものは聞き取れないという観点から、解答後の発声の繰り返し練習を重視する。
文法・語法書から母音・子音の発音およびアクセントの位置にも慣れる。
また、文章の聞き取りは速読力と密接につながっているという観点から、頭から読み下していく速読速解の訓練をおこなう。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	①　リスニングに必要な会話表現に慣れる。 ②　音声を正確に聞き取るために発音・アクセントに習熟する。 ③　リスニング・速読に必要不可欠な語彙を増やす。 ④　リスニング・速読に必須条件である文法を強化する	リスニングの場合には、スクリプトの内容がそのまま正答の選択肢に反映されるわけではなく、例えば、読み上げられる内容からどのような状況であるかを思考・判断することが求められる。 話者の立場を判断したり、複数の説明の中から最も条件に合うものを比較したり、思考だけにとどまらず判断力を要する。	①　授業中の取り組み ・問題を解く。 ・ワークシートに取り組む。 ・ペアワーク・グループに取り組む。 ②　家庭学習の取り組み ・ディクテーション課題に取り組み、翌授業で提出。 ・音声を繰り返して聞き、音読に努める、
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	L1 ～ L4	単一の人物の発話が読み上げられ、それに最も近い意味の英文を選択する(A)、その内容を表すイラストを選択する(B)。	a:短縮・脱落・連結・同化・強形・抑揚などの音変化に慣れる。 b:音声を聞いて瞬時に、発話がなされる場面をイメージできる。 c:授業中の取り組み・課題提出	定期考査 小テスト	定期考査	課題提出 授業中の取り組み
	L5 ～ L7	2人による対話が読み上げられ、最後に質問の英文が読み上げられ、その答えとして最も適切はイラストを選択する。	a:イントネーションを理解する。 b:必要な情報を聞き取り、それに対する聞き手の意見や判断を確認し、質問内容を把握できる。 c: 授業中の取り組み・課題提出	定期考査 小テスト	定期考査	課題提出 授業中の取り組み
2	L8 ～ L11	2人による対話が読み上げられ、その答えとして最も適切な語句や文を選択する。	a:キーワードを聞き取る。 b:質問文も提示されているので、どの様な情報に注意を払うか、音声を聞く前に目星をつける。 c: 授業中の取り組み・課題提出	定期考査 小テスト	定期考査	課題提出 授業中の取り組み
	L12 ～ L18	単一の人物によるやや長め発話が読み上げられ、情報をもとに図表中の4つの空所を埋める(A)、4人の発話が順番に読み上げられ、提示された3つの条件をすべて満たす一つを選択する(B)。	a:メモを取る。 b:読み上げられるルールに従って表を補う、このルールを確実に聞き取ってメモをとることができる (A) 。複数の異なる意見を聞き、条件に合致させる (B) 。 c: 授業中の取り組み・課題提出	定期考査 小テスト	定期考査	課題提出 授業中の取り組み
3	L19 ～ L22	単一の人物による長めの発話が読み上げられ、ワークシート中の空所を埋めながら、講義の骨子を把握する、及び、その続きの発話が読み上げられ、最初に読み上げられた情報と提示された図表と合わせて正しい内容を選ぶ。	a:「論理の構成や展開及び表現」、ディスコースマーカー等に慣れる。話題の背景知識を増やす、リーディンの技能を高める。情報の取捨選択をする。 b:図表の情報とスクリプト全体を合わせて思考・判断ができる。 c: 授業中の取り組み・課題提出	定期考査 小テスト	定期考査	課題提出 授業中の取り組み
	L23 ～ L28	2人によるやや長めの対話が読み上げられ、2人の主張の要点を選択する(A)、4人による長めの会話が読み上げられ、条件に該当する人の数を選択する、及び、会話のメインとなる人物の意見を支持する図表を選択する(B)。	a:話題に関する背景知識を持つ。 b:話者の主３張を判断する (A) 。 ４人の発言を整理できる。 メモを取りながらそれぞれの人物の意見や主張やポイントを正確に押させることができる (B) 。 c: 授業中の取り組み・課題提出	定期考査 小テスト	定期考査	課題提出 授業中の取り組み

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度